



# 二辰小だより

令和6年度 8月 26日

8・9月号

江東区立第二辰巳小学校校長 新貝 朗



## だまされないためにはどうする？

校長 新貝 朗

いつもより少し長い夏休みはいかがでしたでしょうか。十分に満喫した様子が子どもたちの表情からも感じられます。その分、今日、夏休み明け初日に登校できた価値は大きいと伝えたいところです。今月号もお金や仕事について一緒に考えるエピソードを紹介しましょう。お子さんと一緒に読んでほしいです。

**イワンの借金** イワンが、隣家のアブラハムを訪ねて来て頼み事をする。

「なあ、1ルーブル貸してくれないかなあ。必ず二倍にして返すから」

「ダメダメ。どうせ貸したが最後、酒に化けるんだから。返ってくる当てもない金を貸すほど、こちとらおめでたくないよ」

「そこを何とかしてくれないかなあ。この斧、担保にするから。なあ頼むよ」

「そういうことなら、まあ」

アブラハムは素早くイワンの手から斧を受け取り、1ルーブル紙幣を手渡すと提案した。

「ねえ、いっぺんに2ルーブルも返すの、大変だよ。無理しないほうがいいんじゃないかな。今のうちに1ルーブル返しといたら？ 残りの1ルーブルは後でいいから」

そう言われるとイワンも後々苦しくなるのはいやだなあと考えてきて1ルーブルを返す。

「ありがとう。恩に着るよ」

なんて、アブラハムに心から感謝しながら帰宅する道すがらイワンは考え込む。借りたはずの1ルーブルは手元にないし、斧は手放しちまったし、あと1ルーブル返さなくてはならなくなった。でも、どう考えても間違っちゃいないんだよなあ。

どこで、どうなったのでしょうか。

**「まぬけ」のモイシャ** ある学校の新任の教師は、担当するクラスの子どもたちの中に「まぬけのモイシャ」とからかわれている少年のことをいつも気にしていた。さっそく休み時間に、なぜそう呼ぶのか子どもたちに尋ねる。

「だって先生、本当にまぬけなんだもん。サイズの小さな十セント硬貨と大きな五セント硬貨を出して好きなほう取りなつて言うと、必ず五セント硬貨のほうを取るんだもの」

そう言うと少年はポケットから硬貨を取り出してモイシャのところに行って選べと促した。モイシャはいつも通り五セント硬貨のほうを選んだので、教師は驚いて、なぜそうしたのか尋ねると、モイシャは答えた。

「こっちのほうが大きいんだもの」

その日の放課後、教師はモイシャを呼び止めた。

「五セント硬貨はサイズが大きいだけで、十セント硬貨のほうがたくさんものを買えるってこと、まさか本当に分からないの？」

「そんなこと分かっていますよ。当たり前じゃないですか」

「じゃなぜ五セント硬貨のほうを選ぶの？」

「だって僕が十セントを選んだりしたら、ヤツら僕にお金をくれなくなるじゃないですか」

だます方が、意地悪する方が、悪いに決まっています。「人をだましたり意地悪したりするような人間になってはいけません！」と諭すのは正論です。しかし、悲しいかな、今の世の中、性善説だけではやっていけない感じですか。だまされないためにはどうすればよいか。意地悪をするような人にはどう対処すればよいか。自分が賢く強くなることも考えていきましょう。本当に正しいものは何か、しっかり考え判断し、行動することが大切です。あなたは、どう思いますか？ 前期後半もどうぞよろしくお祈りします。



## ◇8・9月の学校行事

26	月	全校朝会 給食始 安全指導
27	火	
28	水	
29	木	
30	金	
31	土	
1	日	
2	月	全校朝会 避難訓練
3	火	Challenge Wednesday 朝会(6年) 側湾検診(対象者) 夏休み作品展始 6年日光保護者説明会
4	水	水泳記録会頑張れ集会 6年水泳記録会
5	木	
6	金	夏休み作品展終
7	土	
8	日	
9	月	プール納め朝会 なかよし班活動 委員会
10	火	3年区内巡り
11	水	Challenge Wednesday 朝会(5年)
12	木	なかよし班活動
13	金	6年辰巳中学校体験入学
14	土	
15	日	
16	月	敬老の日
17	火	全校朝会 クラブ
18	水	理科委員会発表集会 ロング昼休み
19	木	
20	金	
21	土	
22	日	秋分の日
23	月	振替休日
24	火	全校集会 5年 TGG 体験型英語学習
25	水	児童集会 保護者会
26	木	
27	金	
28	土	
29	日	
30	月	全校朝会 6年日光移動教室1日目

### ◇8・9月の目標

生活目標 きそく正しい生活をしよう。

保健目標 生活のリズムを整えよう。

### ◇夏休み作品展

教務主任 小山 勝利

今年度も、夏休みの自由研究の成果を発表する時期がやってきました。9月3日から9月6日までの4日間、各教室の前に展示されます。保護者の皆様をご覧いただける時間は午後2時から午後4時までです。例年と時間が異なりますので、ご注意ください。各学年の自由研究の成果が並び、こどもたちが夏休み中にどのような学びを得たのかを一目で感じていただけることでしょう。皆様のご来校をお待ちしています。

### ◇3年生 区内巡り

第3学年主任 町田 光

9月10日、社会科で学習してきた「わたしたちの地域や区の様子」のまとめとして、江東区にある施設や町の様子をバスで見学します。辰巳の町だけでなく、他の地域の様子と比べることで、自分たちの町のよさを改めて感じてほしいと思っています。また、2年生の時に生活科で学んだ商店街の学習を、違う商店街の見学をすることで新しい発見をしてほしいと思っています。

### ◇5年生 TGG 体験型英語学習

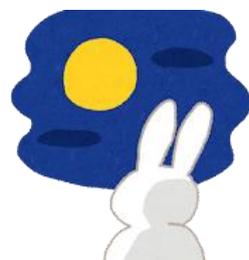
第5学年 前田 愛子

9月24日、5年生は、TOKYO GLOBAL GATEWAYにて英語体験型学習を行います。TGGは、英語のみで買い物やホテルのチェックインなどを実際に行う施設です。こどもたちには、日頃の英語の学習で培ったコミュニケーションスキルを生かして、楽しく充実した体験をしてほしいと思っています。

### ◇6年生 日光移動教室

第6学年 岩渕 優樹

9月30日から10月2日までの3日間、6年生は日光高原学園での宿泊学習を行います。日光東照宮の見学や、戦場ヶ原でのハイキング、さらに東武ワールドスクウェア、日光江戸村への訪問など、多彩な活動を通して、こどもたちの成長を深めることを目指しています。6年間の学びの成果を実感し、有意義な時間を過ごすために、事前学習を充実させ、活動内容についても自ら考える機会を設けています。6年生の保護者の皆様には、荷物の準備などでご協力いただけますようお願いいたします。



## 【本校の校内研究について】R6-④

先月号まで本校で取り組もうとしている校内研究について、下記に示す「研究主題」とサブテーマに触れながら紹介してきました。第4回の今回から、実際に行った授業（本時：7/10(水)当日公開した授業）をもとに意図や成果等について紹介します。

### 令和6年度 校内研究 研究主題 「答のない時代を生き抜く児童の育成」 —MyBrand&OurBrand を育成するための起業家教育カリキュラム・マネジメントを通して—

※下記シートは研究推進メンバーが考案した、実践授業を各学年が共通理解するためのものである。

#### 第2学年 起業家教育カリマネ提案シート

目指す児童像（アントレプレナーシップ・非認知能力を発揮している姿）

自分の好きなことを見付けて、のびのびと活動する児童



この児童像に到達させるために、起業家教育カリマネで教科等横断的に指導していく。

起業家教育カリマネの軸となる教科・単元

生活科「まちが大きい たんけんたい」

その単元の評価規準（主体的に学習に取り組む態度の部分）

地域の店や施設などで働いている人に関心をもって町探検したり、地域について考えたりして、地域に親しみや愛着をもっている。

大まかな単元計画

- ①まちについて知っていることを伝え合う。
- ②まちのお気に入りの場所やお世話になっている人について考え、発表する。
- ③町探検の計画を立てる。
- ④町探検をする。（辰巳方面・東雲方面）
- ⑤町探検をして気付いたことをカードにまとめ、伝え合う。
- ⑥図書館探検の計画を立てる。
- ⑦図書館探検をする。
- ⑧これまでの学習を振り返り、まちのすてきなところについてカードにまとめる。
- ⑨まちの「いいな」と思ったところについて発表する。（本時）
- ⑩地域の店や施設、人々と自分の生活との関わりについて考え、話し合う。

本時の目標（主体的に学習に取り組む態度）

地域で生活したり働いたりしている人々やさまざまな場所に親しみを持ち、愛着を深めようとする。

その目標を達成するための本時の主な学習活動

- ・まちの「いいな」と思ったところについてグループで発表し合う。
- ・いいねシールを床地図に貼っていく。
- ・友達の発表をきき、追加のすきシールを貼る。
- ・完成した床地図を見て気づいたことを伝え合う。

本時の中で児童がつかう方法関連（教科等）

- ・理由をふまえて発表する（国語「わけをはなそう」）
- ・見つけたものについて説明する。（国語「こんなものみつけたよ」）
- ・これまでのまちたんけんや地域マップでの気づきをつなげながら話したり聞いたりする。（生活科）

まずは学年で目指す児童像を確認します。ポイントは重視するアントレプレナーシップとどんな姿が見られるとよいか。

カリマネの実際を計画します。

核となる教科と単元を確認し合います。

評価を「主体的態度」を中心に練り合います。

大まかな単元の流れを計画します。参考になるのがこれまでの本校で実践してきたカリマネの単元計画です。どこに「起業家色（キャリア色）」を出すのが難しいところです。

今回は、わたしたちの暮らすまちを好きになること。好きになる気付きや理由はそれぞれです。国語の学習と関連しています。その好きな気持ちは3年生の社会科の「地域の一人としての自覚や地域に対する誇りと愛情」に直結していきます。

生活科の学習らしく床地図をもとに、ダイナミックに活動しながら気づきがたくさんでてきた授業が展開できました。

知的好奇心や気付きは学習活動を持続させるための強力なエンジンとなること、住んでいる町が大好きだという感情は生きていく原動力になること、相手に何かを伝えるときは理由や根拠を持って伝えることは説得力が増すことなど、アントレプレナーシップや非認知能力の育成に留意した提案性のある今年度最初の授業でした。

現在、上記「提案シート」から起業家カリマネ色をより具体的にして、さらに改良させた「シート」を研究推進委員会メンバーで考案中です。次回以降は、新しいシートでの実践を行う予定です。

次回5回目は、授業の様子第2弾。3年生総合的な学習の時間の実践です。乞うご期待！





# ◆二辰小 オンラインマガジン◆R6その④

## ～ 活用状況紹介～

ICT担当



一人一台端末 chromebook の活用が始まり 4 年目となりました。今回も学校便り「二辰小オンラインマガジン」では ChallengeWednesday 発表集会での活用の様子を紹介します。

### 【第 4・5 回 ChallengeWednesday 発表集会】

7 月 2 日、16 日（火）の朝の時間帯に今年度第 4・5 回目の Challenge Wednesday 発表集会が行われました。上学年の 2 順目に入りました。もちろん 6 年生と 5 年生です。6 年生は「ネッククーラー」と「新しいお札について」でした。前者は運動会の PTA 記念品でもらったもの。今や暑いときの必需品。いつもひんやりするこの中身はいったいなんだ？そういわれてみたらその通りです。PCM 素材という優れたものだと分かりました。後者はまさに新札が発行される前日の発表でした。これまでのお札の歴史、偽造防止の歴史



新しくお札の顔になった 3 人の業績などを楽しくプレゼンしてくれました。5 年生は「塩分について」と「空と宇宙について」でした。前者は、最近の暑さ、熱中症対策として「水分と塩分を取るように」言われます。水分は分かるけど、塩分？はどうして？から調べ活動開始！後者は壮大なテーマで 2 つ。「ロケットについて」と「星について」。ロケットはその歴史と発明者、速度などを図解で説明。星は明るさと色の違いに着目。その理由を分かりやすく解説。5・6 年生の ChallengeWednesday 聴き応えのある発表でした。前期後半も楽しみです。



## 7 月の第二辰巳小学校

### 【俳句教室】7.11(木) & 12(金) 下学年の様子

両日で、下学年 12 クラスが俳句教室でした。松尾芭蕉ゆかりの江東区ならではの特色です。低学年は俳句とはどういうものかという振り返りと五・七・五の音の説明、季語についての話を聞いた後定型の句の中に好きな言葉を入れていく手法という入門編です。3 年生はいくつか作句した中で推しの句を清書して句会を開きました。ありがとうございました。



### 【4 年生江東区清掃課出前授業】 7 月 3 日（水）3・4 校時

社会科「ごみのゆくえ」の学習の中で、清掃課の出前授業を受けました。大きく 3 つに分かれた授業でした。最初は全クラスで、まさにごみのゆくえを概観しました。その中には江東区のごみの歴史である「ゴミ戦争」も含まれていました。次に、2 クラスずつ分かれての授業。ゴミ清掃車の見学、何と中の様子が分かるようになっているスケルトン車です。一方は、家庭からもってきた「ゴミ」を実際分別して清掃課の方から具体的にアドバイスを聞く時間です。教室での学習が目前で体験できる！よい学びになりました。



### 【5 年生夏季林間学校 in 富士吉田】7/22(月)～24(水)

今夏の 5 年生夏季林間学校は場所を変えました。富士山の麓、山梨県富士吉田市、富士吉田青少年センター「赤い屋根」です。学年の仲間と寝食、活動、自然体験などをともにする初めての宿泊活動でした。ガイドウォーク、クラフトワーク、レクリエーション、富士山 5 合目ハイキング、キャンプファイヤー

鳴沢氷穴、ほうとう、お土産タイム、そして毎日の食事、部屋でのひとときなどなどのどれもが楽しい思い出となるものでした。また一段と団結力・結束力などが深まったのではないのでしょうか。この思いを胸に、今後も二辰小の高学年の一翼をなす存在として活躍して欲しいと思います。そして、最高学年として気持ちの萌芽を期待したいです。担任はじめ、引率教員、支えてくださった保護者の皆さんにこの場を借りて御礼を申し上げます。

